

## (臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

### [研究課題名]

腸管急性移植片対宿主病におけるオピオイド投与の安全性と有効性の検討

### [研究責任者]

江南厚生病院 緩和ケア内科 木原里香

### [研究の概要]

腸管急性移植片対宿主病(腸管急性 GVHD)では腸液の貯留や腸管の浮腫により腸管が拡張し、強い腹痛を生じます。疼痛コントロールにはオピオイドが必要となることが多いです。腸管急性 GVHD に伴う腹痛に対するオピオイド投与による効果や副作用について検討を行います。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

2017年6月1日から2022年5月31日の間に当院にて同種造血幹細胞移植を施行し、腸管急性 GVHD を発症された方。

#### ●利用するカルテ情報

年齢、性別、がん種、オピオイド投与の有無、オピオイドの種類、投与量、投与期間  
オピオイド投与中の腸閉塞や重症感染症、せん妄の有無、腹痛のNumeral rating scale, 1日下痢量、急性GVHDに対する治療内容、等

### [個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 緩和ケア内科 木原里香

電話 0587-51-3333